

別紙1

嬉野市消防団組織再編資料(案)

1.定数見直しについて

条例定数を1050人から900人に削減する。

2.部の統廃合について(協議による案、部名は仮)

33		26
1-1	⇒	1-1
1-2	⇒	1-2
1-3	⇒	1-3
1-4	⇒	1-4
2-1	⇒	2-1
2-2	⇒	2-2
2-3	⇒	2-3
2-4	⇒	2-4
3-1	⇒	3-1
3-2	⇒	3-2
3-3	⇒	3-3
4-1	⇒	4-1
4-2	⇒	4-1
4-3	⇒	4-3
4-4	⇒	4-4
4-5	⇒	4-4
5-1	⇒	5-1
5-3	⇒	5-1
5-4	⇒	5-1
5-5	⇒	5-5
5-6	⇒	5-6
5-7	⇒	5-7
6-1	⇒	6-1
6-2	⇒	6-2
6-3	⇒	6-3
6-4	⇒	6-3
6-5	⇒	6-5
7-1	⇒	7-1
7-2	⇒	7-2
7-3	⇒	7-3
7-4	⇒	7-4
7-5	⇒	
7-6	⇒	

33部⇒ 26部

(所管の行政区は別紙1参照)

参考:定数を900人とした場合の階級ごとの定数

階級	現行	実数	改正後
団長	1	1	1
副団長	3	3	3
分団長	7	7	8
副分団長	15	15	14
部長	35	35	28
班長	300	227	250
団員	638	610	506
支援団員	50	90	90
合計	1049	988	900

(分団単位での団員数内訳は別紙2参照)

○経過措置○

1.統廃合があった部について、一定期間

(R7-10の2期4年を想定)通常の活動

(機械点検等)は現行の部の単位で行う。

定期訓練や各種行事等、団全体での活動

を行う際には統廃合後の部の単位で行う。

2.統廃合があった部の設備(機庫、車両等)

は当面の間現状のまま残し、上記1の

活動に利用する。

嬉野市消防団組織再編資料(案)

3.出動報酬の改定

現行:1人1回あたり1,700円(災害)又は1,800円(訓練)

改定案:下記のとおり(国の基準及び別紙3:県内他市町の事例による)

○災害出動(1日あたり)

出動時間	報酬額
0～2時間	2,000
2～4時間	4,000
4～6時間	6,000
6時間以上	8,000
誤報出動1回	1,000

○訓練・行事出動

出動時間	報酬額
0～4時間	2,000
4時間以上	3,500

出動時間の算定について

(1)火災出動

開始:消防本部の発生通知に記載の時間

終了:団長から解散命令が出された時間

※残火処理が必要な状況の場合、

該当分団又は部は処理終了時間とする

(2)その他災害出動

開始:団長から出動命令が出された時間

終了:団長から解散命令が出された時間

もしくは各分団及び部から終了報告された時間

(3)訓練・行事等出動

開始:計画で定めた開始時間

終了:解散の号令がかかった時間

※報酬額の改定にあわせ、出動報酬は個人支給とする。

4.ラッパ隊長の階級見直し

副分団長⇒分団長